

◆◆◆◆◆
佐渡山 明 議員



高潮を伴った台風に対する危機管理、『恩納村地域防災計画』に合致した災害対策本部の行動について

質 気象台は午後1時22分、恩納村に警報を発表し、暴風とうねりを伴った顕著な高潮が発生する恐れがあると伝えておりました。警戒本部では高潮について話し合われたのか。

答 総務課長 新里勝弘
高潮に対する住民への周知等は行っていないところです。

質 発表した顕著な高潮警報とは何か、顕著とは誰の目にも明らかほど高潮がはつきりと表れる現象であります。別の地域では、低地に住んでいる住民に対し、高潮が発生するので、車を高台に移動するよう戸別訪問を行った。なぜそういうことができなかったのか。



高潮が発生した海浜公園



高潮で被害にあった車輛

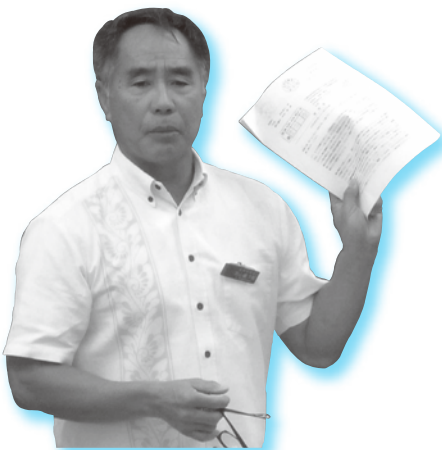
答 総務課長 新里勝弘
今回は高潮の警戒、確かに十分でした。住民への情報伝達が十分でなかったこと、人員配置等、水防計画に沿った警戒態勢は適切ではなかったと痛感している。

質 対策本部は、村地域防災計画が示す基準どおりに設置され、機能されたとお考えでしょうか。

答 総務課長 新里勝弘
対策本部を2時に立ち上げ、台風を主に置いた対策本部を整えた。水防、高潮に対する警戒が十分だったと認識している。

質 村は190ページにも及びぶ村地域防災計画を2年前に改定されました。そのことを役場職員に伝え説明されたのか。また、防災計画には村内の危険地帯や避難情報などが書かれていますので、区長や村民にも伝えたのでしょうか。

◆◆◆◆◆
吉山 盛次郎 議員



山田城跡整備事業について

質 現在の進捗状況について教えてください。

答 社会教育課長 長浜健一
平成29年度に山田城跡指定地内の公有地化へ向けて、3筆の不動産鑑定を実施しています。平成30年7月に、山田評議会にて進捗及び今後の計画について説明会を開きました。整備に向けて基礎調査を実施する予定で、用地購入に向

質 けて地権者交渉を予定しています。どういう財源で事業が行われるのか、そしてそのメニューはどうなるのか。

答 社会教育課長 長浜健一
財源は、文化庁の国庫補助事業で実施予定をしています。メニューは、恩納村内の遺跡の発掘調査等事業になっています。公有地化整備計画策定、遺跡の歴史的価値を損なわないよう文化庁、沖縄県の指導のもとで事業を実施します。

質 事業の完成する時点で、どういう形での山田グスクを目指しているのか、それからのどのような果実が生まれるのか。

答 社会教育課長 長浜健一
事業の完成めどは補助金等交付状況にも影響され、長期的な整備事業になることが想定されます。事業の果実は社会教育、地域学習の充実を図ることができると。また、ちづくり、人づくりに寄与する。整備内容は今後、山田城跡整備委員会が決めていく。

水道管以外の公の施設の維持管理について
質 これから、毎年自然災害が想定される。その復興に係る原資は確保されているのか。

質 災害事例は地域ごとに詳細にまとめ上げることで、台風対策に役立つと思います。災害時の気象条件を初め、被害を具体的に示し、そのことを災害報告として村民にお知らせする。伝える大切さ、私たちは甚大な被害があった東北大震災からも学んだと思います。災害事例は予防処置として類似台風が発生するたびに、対策本部が判断する避難指示にも役立つと考えられますが、考えを伺います。

答 総務課長 新里勝弘
今回の教訓を生かして、高潮に対する対応というのも強化していきたい。災害があったところには、情報伝達をしっかりとやっていきたいと考えている。

被災の大きかった大田区・恩納区・南恩納区の高潮災害について

質 特に被害の大きかった大田区、南恩納区では、防波堤などの対策は急務。村の考えは。

答 建設課長 崎山 敦
護岸については県の方と現場立会いをいたしまして、要請行動をしていきたい。

答 総務課長 新里勝弘
災害復旧にかかる費用については、国、県等の補助金を最大限に活用することを前提にしています。今回、前兼久漁港の災害復旧として計上しています。適用できない部分は、一般財源からの持ち出しになる。公共施設等は保険に入っており、災害の補修の保険で適用される部分もございします。その後、どうしても足りない分は、財政調整基金、公共施設の整備基金の活用になる。

質 より被害が少なくなるようなことをつくりなければいけない。その辺は検討されていますか。

答 総務課長 新里勝弘
将来にわたる計画、施策につきましては、予想を超えた災害を前提に、施設の計画に当たっては設計段階、構造的な強化や形状等の検討を行い、災害に強い施設づくりに努めます。

伊武部希望ヶ丘の行政区承認について

質 町村議会会報に、審議途中の議案が撤回されるなど、例のない審査となった理由として、必要な情報提供、協議がなされなかったことが大きな要因であると載っ

ています。その辺の経緯をもう一度教えていただけますか。

答 総務課長 新里勝弘
平成30年度の予算審議の際、提案された希望ヶ丘の補助金については、当局から議会に対する事前の説明が十分でなかったと認識しております。

質 説明がなされたら、その予算案というのは撤回する必要はなかったという理解でいいんですか。

答 総務課長 新里勝弘
我々は事務方の中で精査する必要を感じたということです。

米軍普天間飛行場の移設に伴う名護市辺野古埋立への賛否を問う県民投票について

質 村長として議会で否決された場合に再議というお考えもあるのかどうか伺います。

答 村長 長浜善巳
否決されても首長はその予算を計上できるとされており、私も実行していることとっております。